
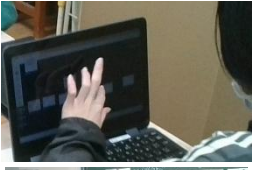



学習活動・予想される児童の反応	本時見られた深く学び続ける子どもの姿						
<p>1 前時の振り返りから、本時のめあてをつかむ。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・落ち着いて言葉で伝えたい。 ・イライラしても言葉で伝えるようにする。 ・わかりやすい言葉で、相手に伝えるとクイズを楽しめるかな。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> わかりやすい言葉でお絵描きクイズを伝えよう </div> <p>2 前時での児童のよい伝え方を共有し、それをもとに教師がモデリングをして活動の見通しをもつ。</p> <p>○前時の活動の中で児童から出ていた質問や描く側になった時に難しかったところを全体で振り返り、クイズの時にどんなことに気を付けるとよいか確認する。</p> <p>3 クイズ活動を行い、自分が考えた図形をクイズとして出し、友達と尋ねたり答えたりして伝え合う。</p> <p>○ クイズに向けて、自らの課題に応じて学習方法を選択する。</p> <p>【方法選択】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center; vertical-align: middle;">根拠</td> <td style="width: 35%; border: 1px dashed black; padding: 5px;"> どんな言葉だと伝わるか。うまく言えないな。 </td> <td style="width: 35%; border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 声の大きさや言い方に気をつけながら、やりとりの仕方を上手にできるようにしたいな。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">方法</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> お手本カードを見ながら言葉を考える。 </td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 教師や友達にアドバイスを聞いたり一緒に練習したりする。 </td> </tr> </table> <p>【個別と協働の一体的充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ お手本カードを使った練習がうまくいっているか、実際に自分の問題を描きながらやってみて、友達に伝わるかどうかを確かめる。 ・ 友達と練習したけれど、うまく伝わらなかったからお手本カードを見ながら言葉を確認する。 <p>○ 練習の中で気を付けたことや、むずかしかったこと、うまくできたことを交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用する図形の言葉や図形を描く場所の目安となる番号で表すことなど相手に伝わるようにするための表現の仕方について確認する。 <p>○ お絵描きクイズを出し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> 順番や「どんな」に気をつけて話すと相手に伝わりやすくなる </div> <p>4 学習を振り返る。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・お手本カードをみながら練習をしたので、お絵描きクイズを出し合うことができました。 ・〇〇さんに教えてもらって、伝わりやすい言葉がわかりました。 ・もっと難しいクイズもやってみたいと思いました。 </div>	根拠	どんな言葉だと伝わるか。うまく言えないな。	声の大きさや言い方に気をつけながら、やりとりの仕方を上手にできるようにしたいな。	方法	お手本カードを見ながら言葉を考える。	教師や友達にアドバイスを聞いたり一緒に練習したりする。	<p>○ 前時はペアでのお絵描きクイズであったが、本時は全体でクイズを行うので、前時を振り返りそれぞれ自分の「わかりやすい伝え方」を確認した。</p> <p>○ 絵や伝え方のよい例はモデリングを通して理解できていた。</p> <p>○ クイズ活動の前に児童が自分の課題に合った練習方法を選択する場面を設定したことで、自信をもって問題を出すことができた。(資料①)「わかりやすい伝え方」のポイントをまとめたお手本カードを説明の練習や発表で活用できた。お手本カード(ヒントカード)を見ながら練習する児童が多かった。個別の練習の場としてパーテーションを活用することで安心して練習できた。(資料②)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 45%;">  <p>【資料①】タブレットでお絵描きする姿】</p> </div> <div style="width: 45%;">  <p>【資料②】タブレットのヒントカードを見ながら説明の練習をする姿】</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;">  <p>【資料③】自信をもって発表する姿】</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>◇ クイズを出し合う場面では、分かりやすい言葉を使ったり、伝わる声の大きさに気を付けたりして、相手に配慮しながら伝え合おうとしていた。(資料③) また、わからないことは質問し合っていた。</p> <p>○ 児童の振り返りでは、自分の学びについて「声の大きさを気をつけた」「形の言い方を練習した」「どこに、どんな形をかくのかわかりました」などの理由を書き、全部の児童ができた(○)と評価していた。</p> </div> </div>
根拠	どんな言葉だと伝わるか。うまく言えないな。	声の大きさや言い方に気をつけながら、やりとりの仕方を上手にできるようにしたいな。					
方法	お手本カードを見ながら言葉を考える。	教師や友達にアドバイスを聞いたり一緒に練習したりする。					

- お絵描きクイズをペア→全体と段階をつけて繰り返し行ったことで、見通しをもちながら学ぶ子どもの姿が見られた。そして、「わかりやすい伝え方」のポイントを具体的に理解できていった。
- ICTを活用してお絵描きをしたことはたくさんの絵を簡単に描くことができよかった。さらにタブレットに加えてホワイトボードを準備していたので、自分の説明に応じて使い分けていた。
- 「伝え方」を目標に学習を進めたが、「聞き方」についても同時に学ぶことができた。
- △ クイズの設定なので答えを見られてはいけないという気持ちから友だちと一緒に練習することはなかった。
- △ 声の大きさに気を付けている子どもはいたが、まだ、小さな声の子どももいるので、伝え合う機会をさらに増やす必要がある。